



山際つとむ 議会レポート

年頭にあたって

一昨年12月の衆議院議員選挙の結果により政権が交代し早や1年以上が過ぎました。アベノミクスによる大胆な金融政策などにより円高是正が行われ、大企業など一部においては景況感が改善しているとも言われていますが、中小企業の多い新潟市においてはそれほどの変化が無いのが現状ではないのでしょうか。疲弊した地方経済が立ち直るにはまだまだ時間がかかるのではないかと思います。4月には消費税増税が予定され、先行きは不透明なままであり、最近では国民の声を無視した特定秘密保護法案の強行採決や首相の靖国神社参拝などにより、外交についての不安が増し、国としての危うさの声も高まりつつあります。一地方議員としてこれらに関与できることは意見書の提出など限られていますので、まずはこの新潟市に暮らす皆様が少しでも住みよさを実感できるように、残り1年4か月の任期において精一杯力を注いでまいります。

9月定例会

9月定例会において新潟市議会議員の定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部改正が可決されました。改正後の定数は条例施行の日以後初めて告示される一般選挙（平成27年4月予定）から適用されることとなりますが、現在の定数56人のうち5人減の51人となり、内訳として北区、東区、中央区、江南区、西区において各1人減となります。



現在56人の議員定数が改選後は51人になります

決算特別委員会

決算特別委員会は、今年度から議長と監査委員を除く議員で4分科会（4常任委員会所管に準ずる）となり、9月18日に委員会設置及び委員の選任がなされ、9月定例会終了後、平成24年度の予算の執行状況や成果について審査を行いました。第2分科会（文教経済常任委員会所管分）に所属した私からは、スポーツ激励金のあり方や花育マスターの派遣拡大について意見・要望を述べました。

10月11日の委員会で各分科会の委員長報告、意見・要望を行い、採決の結果、賛成多数をもって決算を認定すべきものと決定しました。

議会報告会

11月9日と10日に市内全8区において平成25年度第2回議会報告会を開催し、全会場で135名の方からご参加いただきましたが、今回を含めこれまで4回開催したうち、過去最低の参加者となってしまいました。原因としては「議会報告会は決まったことの報告が殆ど。」「区選出の議員がその区の報告会に出席していない。」などの意見が寄せられました。まだまだ課題が多いことは承知しており、広報委員会でも検討が重ねられ、より良いものとして行きますので、次回開催の折には多くの皆様からのご参加をお待ちしております。

11月臨時会

11月25日から27日までの日程で11月臨時会が開催されました。

主な議案として平成24年度の決算の認定と人事委員会勧告による新潟市給与条例の一部を改正するもので、常任委員会において、職員給与の引き下げについては、この先において民間給与をさらに引き下げるなど負の連鎖を引き起こす可能性が懸念されること、また、勧告の概要にあった超過勤務の縮減及びメンタルヘルス対策については取り組みを強化するよう意見・要望を行いました。

12月定例会

12月定例会が12月2日から20日の日程で開催されました。一般会計補正予算では、今春の新潟ディスティネーション・キャンペーンにおける交流人口の拡大に向けた取り組みに対する事業などを含め45億9,450万円を追加し、今年度予算の総額は3,641億1,741万円となりました。

一般議案では、多くの市民の皆様から注目を集めた連節バス製造業務の契約について、わが会派民主にいがた6名は「持続可能な公共交通としてのバス路線再編には賛同できるものの、連節バス導入は市民理解を得たものとは思われず時期尚早である。」との考えから反対したものの、賛成32名、反対20名で可決され、結果、市長提案による開会日における人事委員会選任の同意を含めた63議案すべてを可決しました。

その他議員提案による、時限的に議員報酬を引き下げる「議員報酬の特例に関する条例の制定」など2議案を可決、「連節バス導入中止を求めることについて」など請願2件を不採択、陳情6件を不採択としました。

常任委員会

12月定例会において、所属する文教経済常任委員会では議案13件が付託され、そのうち議案第174号、新潟市西堀地下駐車場の指定管理者選定において、何かと課題の多い指定管理者制度については審査時の提案内容が確実に履行されるよう、確認・検証方法について検討されるよう要望しました。

一般質問

12月定例会で一般質問に立ちました。主な質問項目と答弁は以下のとおりです。



<新バスシステムについて>

問 11月末までに3巡目の説明会と2回目の試験走行を終えたところであり、説明会での質疑やアンケート結果、また高齢者や障がい者の方々など試乗された方の意見や声を多く聞いたものと思うが、一方で連節バス導入に対し反対する方々からの監査請求や署名提出、陳情また購入差し止め訴訟など、数々の動きが見られているが、現段階での市民の受け止め方への認識について伺う。

答 まちづくりトークや各区における住民説明会などを行い、4月から11月末までに112回、4,738名の方に参加いただき、多くの皆様への説明ができたものと考えている。慎重に取り組んでもらいたいという意見や、反対署名も頂いたが、一方で各種商工団体からは早期に実現してほしいとの要望も頂いている。すべての方からの理解を得たうえで実施することは難しいと思うが、これまでの状況を踏まえると、説明を聞いていただいた方には一定の理解を頂けたと思う。



試験走行を行った連節バス

<植栽維持管理業務について>

問 街路樹管理について、年々除草や刈込回数が減ってきていることに加え、年度当初は発注時期の関係から1回目の除草時には雑草が繁茂し作業が困難な状態になってしまう事、また、除草前に雑草種子が結実、落下してしまいすぐに繁茂し2回目の除草にも支障をきたしている。雑草が繁茂すると景観的にもイメージダウンとなることから、早期発注や回数増により作業軽減を行うことにより景観向上にもつながると思うがどうか。

答 街路樹の刈込及び除草の回数は、車両・歩行者の通行量や樹木・雑草による見通しの状況等を勘案し、年1回もしくは鳥屋野潟公園線など集客施設が多数ある路線については複数回の実施としており、景観を損なうことが無いように定期的なパトロールも行いながら管理に努めているものの、指摘のとおり、種子が結実する前の除草となるよう早期に発注し、適正な管理に努めていく。

特別委員会

所属する公共交通調査特別委員会は、12月18日に交通ジャーナリストの鈴木文彦氏による「少子高齢化を支える地域公共交通のあり方について」の講演を伺った後、委員会が開催され、講師との質疑、意見交換を行いました。地方の公共交通について造詣が深い氏の話は、前日の連節バスを巡る委員会採決の後でしたが、もう少し早く話を聞ければよかったとの声もあり、残念でなりません。

予算要望

12月5日、所属する会派「民主にいがた」全員で、平成26年度予算編成にあたり、市民が健やかに暮らせる安心政令市新潟づくりを推進されるよう、10分野69項目をまとめた要望書を篠田市長に提出しました。



行政視察

12月定例会における新バスシステムの一般質問に先立ち、8月26日から28日までの日程で会派にて名古屋市の基幹バスや連節バスを運行する神奈川中央交通(株)、京成バス(株)などを視察した他、10月24、25日には公共交通調査特別委員会で、宇都宮都市交通戦略と盛岡市のゾーンバスシステムについても視察を行いました。



専用レーンを走行する名古屋市の基幹バス

それぞれの地域における事情に対応した公共交通のあり方はどれも参考になったことから、本市が連節バスを含めた新バスシステムを進めるうえで、その機能が存分に発揮されるようこれらの視察で得たものを生かし、しっかりと検証してまいります。

あとがき

この議会レポートは市政に関心を持って頂きたく、年2回(夏、冬)発行しておりますが、わかりやすくお伝えするため内容については要約しています。議案やそれに対する会派ごとの賛否、議事録に加え、直近の定例会における議場の録画中継もありますので、詳しくは新潟市議会ホームページをご覧くださいと思います。

URL : <http://www.city.niigata.lg.jp/shigikai/index.html>

その他、市政に関してご不明な点、ご意見、ご感想などありましたら何なりと下記連絡先までご一報ください。

発行／民主にいがた 山際 務 (この議会レポートの発行には政務活動費を使用しています。)

市議会会派控室／〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1

TEL 025-226-3476 FAX 025-211-4411

山際務事務所／〒950-0941 新潟市中央区女池6丁目2番12号207

TEL 025-285-2106 FAX 025-285-2026

E-mail: tsutomu-y@heart.ocn.ne.jp

URL : http://blog.goo.ne.jp/tsutomu-y_216

ブログ毎日更新中!



←携帯用QRコード